

# 令和8年度 あきたの家庭教育パワーアップ事業 家庭教育支援指導者等研修 実施要項

## 1 趣 旨

社会全体で家庭教育を支援する必要性が高まる中、秋田県教育委員会では、すべての保護者が安心して家庭教育を行うことができるよう、地域人材を中心としたチームで家庭教育を支援する「家庭教育支援チーム」の組織化を促進している。

本研修は、市町村において家庭教育支援チームの中核となる「家庭教育支援チーム・リーダー」と、地域人材として活動する「家庭教育支援チーム・サポーター(チーム員)」を養成する目的で開催する。

## 2 年間研修テーマ

保護者と子どもをサポートするための実践力を身につけよう

## 3 主 催

秋田県教育委員会

## 4 主 管

秋田県生涯学習センター

## 5 会 場

秋田県生涯学習センター講堂

## 6 内 容

(1) 第1回 「家庭教育支援チームができることを確認しよう」

日 時 令和8年5月21日(木) 10時から15時まで

【講話】家庭教育に関する調査の詳細分析から見えること

【協議】保護者と子どもをサポートするために身につけたい力

【講話・演習】学校現場を通じた家庭教育支援について

～学校・家庭・地域の架け橋となるために～

(2) 第2回 「保護者と子どものより良いかかわり方や支援のあり方を学ぼう」

日 時 令和8年7月16日(木) 10時から15時まで

【講話・演習】ペアレントトレーニングで学ぶ

親と子の幸せなかかわり方

～子どもの自信を育む、大人のステップアップ～

(3) 第3回 「様々な困り感を抱える子どもや保護者への支援について学ぼう」

日 時 令和8年9月10日(木) 10時から15時まで

【講話・演習】ひきこもりの実態と支援～藤里方式～

～誰一人取り残さない地域づくりへの挑戦～

【講話】子どものSOSの受け方について

～見逃さないで！小さなサインと寄り添い方～

【協議・演習】家庭教育支援関係者が専門機関へつなぐ際に必要なこと

- (4) 第4回 「現代的課題に対応した家庭教育支援について考えよう」  
日 時 令和8年11月19日(木) 10時15分から14時30分まで  
【講話・演習】 スマホ画面の中身よりも目を向けるべきこと  
～大人と子どもの信頼関係の作り方～  
【協議】 保護者と子どもをサポートするために、自分ができること

## 7 対 象

- ・家庭教育支援チーム・リーダー  
市町村の家庭教育支援チームの中核として活躍する方。または、リーダー希望者（子育て経験者、元教員等）
- ・家庭教育支援チーム・サポーター（チーム員）  
家庭教育を支援する地域人材となる方。または、サポーター希望者（子育て経験者、元教員等）
- ・地域で家庭教育支援や子育て支援に関する活動を実践している方  
（民生委員・児童委員、PTA関係者、保健師、保育士、スクールカウンセラー、地域学校協働活動推進員等）
- ・市町村職員（家庭教育支援担当者、子育て支援担当者等）

## 8 修了証交付条件

### 【家庭教育支援チーム・リーダー】

- ・第1回研修の全日程を受講
- ・第2回から第4回までの研修のうち2つの研修を選択し、全日程を受講
- ・活動報告書の提出

### 【家庭教育支援チーム・サポーター（チーム員）】

- ・第1回から第4回までの研修のうち2つの研修を選択し、全日程を受講
- ・研修レポートの提出

## 9 その他

- ・各研修の詳細な内容については、各研修ごとの開催要項により別途定める。
- ・講師や会場の都合により、日程や時間の一部が変更になる場合もあり得る。
- ・参加にかかる費用は無料とする。
- ・行政職員は当日名札（普段職場で使用しているもの）を携行のこと。
- ・各回の研修終了後に30分間、家庭教育支援チームに関する相談会を開催する。

## 10 担当・問合せ先

秋田県生涯学習センター 学習事業チーム 浅 沼 宏 明  
〒010-0955 秋田市山王中島町1-1 電話 018-865-1171 / FAX 018-824-1799  
E-mail : asanuma-hiroaki@pref.akita.lg.jp